

夕刊 磐城時報

日五 編輯兼發行 印刷所 加納活版所 發行所 磐城時報社 一部金貳圓 一月金拾貳圓 廣告料一行十二字計五十錢 日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

三辯士揃つて 市會の態度を非難

平小鐵道問題演說會

平小鐵道問題批判演說會は一名も加はつてゐなかつた。四日午後六時から市内聚樂軒會館に開かれたが聴衆一千であつた。主を揮ひ最後に星代議員は...

松平會長を迎へ

小名濱救難所開所

關係名士四百名參集

帝國水難救濟會小名濱救難所開所式は四日小名濱町公會堂で舉行本部から會長貴族院議員松平保男以下...

湯本町會

湯本町日午前九時九分閉き磐のため惨死した。米内村畑山安治(二一)は四...

小田炭礦

好間村日曹小田炭礦坑夫宮城縣加美郡色朝村船山藤次郎(二二)秋田縣北秋田郡黒...

海中に轉落

小名濱町中窪太田豊太郎所乗船徳榮丸は三十一日朝相馬郡島濱沖合二十里里附近...

井坂辰之助氏

六十圓寄附 平市南町三五衣類商井坂辰之助氏は長男孝君の死去に際し左の如く寄附した。

米價又々騰る

十四府につき十錢高 平米穀商組合では去月十八日十錢高を示した。田、陸...

少女に暴行

執行猶豫 湯本町寶海坑夫渡邊浪治(同氏は二丁目白土屋から離行中の娘を襲つた暴行致傷...

公判開廷

ゴック殺し 事件公判は平支部で三十一日開き検事の求刑三年に對し懲役二執行猶豫三年の寛大な判決言渡しがあつた。

圖畫展覽會

磐城高等女學校の圖畫科は新進中西教諭就任以來その指導宜しきに適し目ざましい進歩を見せてゐるが来る七日の日曜から翌八日へかけ市内トルモホールに於て第一回展覽會を開催生徒作品及び東都洋畫家十二點中西教諭作品外日本畫數點も出陳する

小名濱魚市場

建設費起債認可

近づく工事に着手

米價又々騰る

少女に暴行

公判開廷

圖畫展覽會

加瀬視學

小名濱救難所開所

關係名士四百名參集

湯本町會

小田炭礦

海中に轉落

井坂辰之助氏

米價又々騰る

少女に暴行

小名濱魚市場

建設費起債認可

近づく工事に着手

米價又々騰る

少女に暴行

公判開廷

圖畫展覽會

加瀬視學

小名濱救難所開所

關係名士四百名參集

湯本町會

小田炭礦

海中に轉落

井坂辰之助氏

米價又々騰る

少女に暴行

小名濱魚市場

建設費起債認可

近づく工事に着手

米價又々騰る

少女に暴行

公判開廷

圖畫展覽會

加瀬視學

平 驛 前

昭和タクシー

電話 三三三三
三四四三
〇三三三

電話 三番です

薬品百貨と
寫真機材料の店です

平市本町二丁目

西村屋藥局

馬相家傳靈藥
ハンサキ

消食散

一名かけの藥

代理店 平市大町丸龜商店
電話一三三三番

か愛らしい
お子様用

冬の御仕度

毛編製 糸羽一袖 服織フ無バ
毛毛ケ毛 スミスオーバ
其の他色々

ツルヤ

和洋銅鐵金物問屋

父屋商店

請橋久太郎
電話九九九番

芳香園理髮器具店
平驛前(電話六八〇番)



化粧品・理髮器具
クリーム、ポマード、ハカリ賣り
安全剃刀(自動研皮砥付) 白衣鏡(大小各種)

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

合鹽屋

福島縣平市

電話(營業部専用)一〇番
一般用 二七番
振替東京一九七五五番

債券 賣買 金融

多田井商店

平市大工町
電話五九一
振替仙台一五三九

開業廣告

齒科一般

平市田町(安濟醫院向)

齋藤醫院

東京齒科醫學士 齋藤賢三

平市田町 (電話五二三番)

高久病院

院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

産人科 院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

平市新川町十九

木村病院

電話一六四番

父太郎儀腦溢血にて本日午前十時
死去致候に付此段御通知申上候
追て葬送の儀は十一月六日午後一時自宅出
棺當市菩提院に於て佛式に依り相替可申候
昭和十二年十一月四日

男 馬目英三郎
男 馬目邦次
男 松崎德平
男 高岡義輝
男 齋藤伊佐次
男 白土茂平

親戚總代

暑中休暇をして居りました……
もちあめ

箱入 三十錢ヨリ
壹圓マデ
十錢ヨリ四十錢マデ
各種アリスマ

◎淺草のり

北海屋商店
電話三八八

外科一般 レントゲン科
内臓外科 泌尿器科

北川外科

平市新川町二七

醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
電話四六四番

◎晝夜診察◎
(血液検査毎日)
イソデモ
入院出来マス